

**東海支部 第30回塑性加工技術セミナー**  
**基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（鍛造3回コース）**  
**— 実験で理解する鍛造加工（1回目） —**

日時：平成29年7月10日(月)，11日(火) 9:00～17:00  
会場：名古屋工業大学 11号館2階 都市循環会議室  
[〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町  
電話 052-732-5351 (北村)]

交通：JR：鶴舞駅 名大病院口から東へ約400m  
地下鉄：鶴舞駅 4番出口から東へ約500m

主催：日本塑性加工学会東海支部

協賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日本金属学会，日本鉄鋼協会の各東海支部，自動車技術会中部支部

趣旨：東海支部では，初級技術者を対象とした「塑性加工技術セミナー」を毎年開講しています。企業の第一線で御活躍の方におかれては，本技術セミナーを貴社の新入社員の教育に是非御利用下さい。本年度は，今までの経験を踏まえて，以下の鍛造3回コースを開講します。

- 1) 入門講座：実験で理解する鍛造加工
- 2) 基礎講座：演習で学ぶ鍛造加工  
(9月11，12日に名古屋工業大で開催予定)
- 3) 応用講座：シミュレーションで確かめる鍛造加工  
(12月ごろに名古屋大学で開催予定)

本技術セミナーでは鍛造加工を理解する上で重要な，材料自身の変形抵抗，鍛造性，ならびに工具-材料間の摩擦係数について，特に炭素鋼とアルミニウム合金の違いを学びます。まず，今回の1回目では受講者自身の手で実験を行います。これらの結果は2回目の初等解析法を用いた演習，3回目のDEFORMを用いたシミュレーションにおいても使用して，それぞれの理解を深めるように工夫されています。本シリーズでは各回単独でも受講可能ですが，総合的な理解を深めるために3回を通してのご参加を推奨します。

またこれまでも評判であった，大学や企業の大先輩による特別講演「経験に学ぶ塑性加工」や，受講生同士の交流を目的とした「技術交流会」を本年度も引き続き開催します。

プログラム：

○第1日目 7月10日(月)

- 9:00- 9:05 開講にあたって 支部長挨拶
- 9:05- 9:30 円柱の引張試験及び圧縮試験の説明
- 9:30-12:00 円柱の引張試験及び圧縮試験(実験)
- 13:00-14:30 経験に学ぶ塑性加工 (1) 石原貞男君
- 14:30-17:00 データ整理(塑性係数， $n$ 値)
- 17:00-18:00 技術交流会

○第2日目 7月11日(火)

- 9:00- 9:30 リング圧縮試験，鍛造性試験の説明
  - 9:30-12:00 リング圧縮試験，鍛造性試験(実験)
  - 13:00-15:30 データ整理(リング圧縮試験など)
  - 15:30-17:00 経験に学ぶ塑性加工 (2) 東秀和君
- 講師：王志剛，早川邦夫，伊藤樹一，湯川伸樹，北村憲彦

持ち物：筆記用具，ノート，関数電卓(スマホの関数電卓機能でも可)

参考書：「例題で学ぶ はじめての塑性力学」

日本塑性加工学会編 森北出版(ご購入希望の方に「会員価格」で斡旋販売致します。¥2,250)

定員：20名(定員になり次第締切ります)

参加費：会員 25,000円(協賛学協会を含む，学生は半額)，  
非会員 40,000円，ただし3回通しての参加費は，  
会員 60,000円，非会員 100,000円

申込方法：E-mail または FAX にて「東海支部第30回塑性加工技術セミナー(1回目)鍛造コース申込み」と題記し，(1) 氏名，(2) 勤務先(名称・部課名)，(3) 通信先(〒，住所，電話，FAX，E-mail)，(4) 会員資格(所属学協会および会員種別)，(5) 3回通しでの申し込みの希望の有無，(6) 「例題で学ぶ はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有無を明記して，下記(a)までお申し込み下さい。

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込にてご送金下さい。請求書受領後の返金はできません。

※ 連絡には通常E-mailを使いますので，できるだけE-mailでお申し込み下さい。

- (a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部  
(庶務幹事：山下 実，  
岐阜大学工学部 機械工学科)  
E-mail：tokai@jstp.or.jp  
TEL：058-293-2504，FAX：058-293-2491
- (b) 振込先：三菱東京UFJ銀行 金山支店  
普通預金口座：0008932  
口座名義：日本塑性加工学会 東海支部